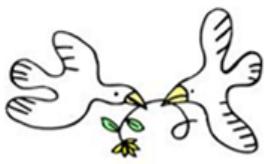


市民活動支援センターは、社会に貢献しようとする市民、市民活動団体を応援します

上尾市市民活動支援センター情報誌



# むすびん

平成24年  
10月  
第6号

〒362-0075 上尾市柏座1丁目1番15号

TEL:048-778-1810 FAX:048-778-1820 E-mail:s53500@city.ageo.lg.jp

## 上映会を通じて、みんながつながる場を創造

協働のまちづくり事業、「上尾に『まちの映画館』をつくる会」



【多くの人でにぎわうカフェスペース(左)、ステージからの情報発信(右上)、上映会の様子(右下)】

今年度の「協働のまちづくり推進モデル事業」に採択された3団体の活動を本号から順に紹介します。第1弾は、「上尾に『まちの映画館』をつくる会」(佐藤光敏代表、以下:同会)が提案した、上映会を通じた交流事業「みんなであつなろう 上尾」。市民活動団体が一般市民に対して情報発信する機会をつくり、活動の幅を広め、市民や団体同士の交流を促進することを目的に、所管課である当センターと協働で実施しています。

このうち、9月9日は映画「しあわせのパン」を市コミュニティセンターで上映し、来場した市民約250人に向けて、市民活動団体17団体がそれぞれの目的に応じ、ステージから告知したり、ロビーに設けたカフェスペースで活動案内をしたり、入場時に配布する資

料に団体作成のチラシを折り込んだりしました。今回は作品にちなみ、市内障害者作業所のパンも販売。ロビーは多くの人でにぎわい、来場者から「ここに、まちができています!」という喜びの声が寄せられました。

また、モデル事業を活用して、同会が市民活動団体や地域団体が主催する上映会に協力するなど新たな広がりも生まれています。

協働で開催する次回の「みんなであつなろう 上尾」は来年2月3日に予定しています。上映作品は未定ですが、さらににぎわいのある楽しい場にしたいと思いますので、ぜひ皆さんお越しください♪

上尾に「まちの映画館」をつくる会ホームページ  
<http://ageo-cinema.jimdo.com/>



## 市民活動支援センターからのお知らせ



### ボランティアフェスティバルに参加

7月28日、コミュニティセンターを会場に上尾市社会福祉協議会主催の「第4回ボランティアフェスティバル」が開かれました。市民活動支援センターは、当センターの役割や市民活動団体の活動を紹介するため、一昨年に続いて参加しました。

(※昨年のボランティアフェスティバルは東日本大震災のため休止しました) ←



【参加団体のブースが並んだ会場】

当センターは視聴覚室の半分を会場に、業務紹介や市民活動団体の展示を行いました。展示とともに説明役のスタッフがいるブースは13団体、活動関連の物品やチラシなどを設置した団体が7団体と、多くの皆さまのご協力により、前回は大きく上回る成果を上げることができました。

会場は、スタンプラリーのスタンプ設置場所になっており、2階にもかかわらず大勢来ていただきました。



【市民活動支援センターの展示】

「市民活動って何?」「センターは何をしているの?」という質問もあったことから、今後さらに、「市民

活動」の意味やセンターの役割を多くの市民の皆さんに知っていただく努力をしていかなければならないと感じました。

また、当センターが設置されて3年目になり、センターと各活動団体が協働で事業展開をする機会が徐々に増えてきました。今後、ボランティア活動団体も含めた団体同士や市民と活動団体の交流の機会をさらに増やし、一致協力してさまざまな活動を展開していくことが上尾市の市民活動の活発化につながり、そのことが「笑顔きらめく“ほっと”なまち あげお」をつくり上げていくと再認識したボランティアフェスティバルでした。

### 駅自由通路で紙芝居公演

紙芝居やぎさん一座

紙芝居の制作、実演を通じたボランティア活動をしている「やぎさん一座」(八木実代表)は8月5日、創立5周年記念イベントの一環として、JR上尾駅自由通路で初めての公演を行いました。猛暑でしたが、駅を通行する約70人が昼のひとときを楽しみました。 ←



【JR上尾駅自由通路で開いた紙芝居公演】

駅西口の自由通路にのぼりを立て、いすやスピーカー、木枠を設置するなど準備。メンバーが拍子木をたたいて呼び込みをすると、子どもからお年寄りまで多くの人が集まりました。「村長さんと子リスのチョコロ」、「ピヨちゃんだいへんしん」といった紙芝居に熱心に見入り、軽妙な語り口に笑い声があふれました。

## シリーズ 活動団体紹介



### 長い活動実績でノウハウ引き継ぎ“財産”に

子育てサークル「にんじゃクラブ」

2・3歳の未就園児を対象とした子育てサークルです。毎回テーマを決めて、体を動かしたり、おもちゃを作ったり、ときにはイモ掘りや消防署見学などもしています。平成9年の設立以降、長い活動実績があり、運営や活動ノウハウをはじめ、おもちゃの作り方を前の会員から引き継ぎ、それが“財産”となっています。

取材で訪れたこの日は、秋の運動会に向けて、準備や練習を親子で熱心に取り組んでいるとこ



【秋の運動会の競技を練習する親子】

ろでした。玉入れの玉づくりは、丸めた新聞紙を折り紙で包み、テープでとめて完成。電車を模した箱に親子で入り、同じ組にバトンタッチしながら競争する競技も楽しそうでした。

会は、母親たちが役割分担し、特定の人に負担がかからないように工夫されています。子どもはもちろん、母親にとっても、情報交換や仲間づくりの場となっているようです。

現在会員は14人。代表の阿部幸子さんは、「参加しやすさを大切にしています。ノウハウも蓄積されているので、活動が充実しています」と話していました。

にんじゃクラブ

代表：阿部 幸子さん

電話：048(773)2040 会員募集中！

会費：月額 600 円、保険代年間 800 円

### 声にのせよう、ことばと心

朗読の会たんぽぽ

「朗読の会たんぽぽ」は、“声にのせよう、ことばと心”をモットーに、講師を招いて発声や発音などを学ぶとともに、月に2カ所の高齢者福祉施設を訪問して朗読ボランティアをしています。

現在会員は8人。朗読文化研究所の講師、長島元子さんが選んだ文学作品を一人ひとりが自分らしく表現。互いの声にじっくり耳を傾けて、感想を自由に語



【グループで読み深める朗読の会たんぽぽ】

り合います。

取材したこの日は、江崎マス子さんの詩「空ん色」を朗読。「前向きな気持ちが出ていた」、「内省的なつぶやきのように表した」などと会員同士で意見を交わしました。長島さんは、「丁寧に読み深め、共感を広げながら表現に結び付けます」と話していました。

施設訪問では、宮沢賢治の童話などを選び、一人で読んだり、群読したりと朗読ならではの面白さを交えます。代表の佐藤博子さんによると、お年寄りからは、「きょうの話はパチパチだよ」などと嬉しい反応があるといい、今後子ども向けも含めて発表の場を増やしていきたいと抱負を語っていました。

朗読の会たんぽぽ

代表：佐藤 博子さん

電話：048(774)6127 会員募集中！

会費：月額 2,000 円、入会金 1,000 円



## Q. 団体の活動を活発にするにはどうすればいいのかな？

A. 自分たちの活動を多くの市民に知ってもらい、理解と協力を得ましょう。

活動内容を知ってもらうために、①情報誌(機関紙)やパンフレットの発行②ホームページの活用③ミニコミ誌や新聞などへの情報提供④市民活動支援センターへの団体登録と本誌への情報掲載一などが有効です。多くの市民に知ってもらうことで、社会的信用を深めることができます。活動の特徴や社会貢献の度合いを明確にして情報発信していくことが大切です。

また、視野を広げるために、同じ目的を掲げている団体や、異なる分野で活動している団体とさまざまな機会をとらえて交流してみることで、新しい発見があるかもしれません。当センターでは、本号1面で紹介した「みんなでつながろう上尾」事業を協働で実施していますので、会場に足を運んでみることも有意義だと思います。2月のイベントについては次号でお知らせします！！

## 自転車講座(親子・中高年) 参加者募集!

〈親子自転車教室〉

日時・会場:いずれも午前10時から午後12時まで

(1)10月27日(土曜)大石公民館

(2)10月28日(日曜)上尾公民館

参加者:市内在住の小学校低学年児童と保護者  
定員は各10組(先着順)

〈中高年のための自転車講座〉

日時・会場:11月12日(月曜) ファインモータースクール上尾校 午前10時から午後0時50分まで

参加者:市内在住の中高年 定員は30人(先着順)

主催:ぐるっとサイクリング同好会と上尾市

申し込み:市まちづくり計画課 電話 048(775)7629

## 市民のくらしとお金の講習会 参加者募集!

ファイナンシャル・プランナーが分かりやすくお話しします。

上尾FP倶楽部

家計に役立つ知識を基礎から学べる講習会です。

日時:11月17日から原則毎月第3土曜日開催予定  
午後1時半から4時半まで(全6回)

会場:上尾市市民活動支援センター

(授業料無料、テキスト代1,575円、先着20人まで)

連絡先:古屋さん=080(3524)9138

## 編集後記

◆猛暑の夏も過ぎて爽やかな季節を迎え、芸術の秋・スポーツの秋真っ盛り。市の催し物も盛りだくさんですので、参加してみたいかたがでしょうか◆今号から担当が1人代わり、(正)が加わりました。どうぞよろしくお願いいたします。次号は来年1月発行の予定です。(照)(正)(麻)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています!

◎編集・発行 上尾市市民活動支援センター



開館日:火~日 午前9時~午後9時(日曜は午後5時)まで

休館日:毎週月曜、土・日を除く祝日、年末年始

電話:048(778)1810 FAX:048(778)1820

Eメール:[s53500@city.ageo.lg.jp](mailto:s53500@city.ageo.lg.jp)

ホームページ:<http://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>

## 【案内図】



情報誌タイトル「むすびん」は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつきたいという思いを込めています。